



金澤北ロータリークラブ

題字・画 大場松魚筆

薬王院(東京・高尾山)に掲げられた10ヶ条

(5月13日 田中康典氏の講話より)

1. 高いつもりでも低いのは教養/低いつもりでも高いのは気位
2. 深いつもりでも浅いのは知識/浅いつもりでも深いのは欲
3. 厚いつもりでも薄いのは人情/薄いつもりでも厚いのは面の皮
4. 強いつもりでも弱いのは根性/弱いつもりでも強いのは我
5. 多いつもりでも少ないのは分別/少ないいつもりでも多いのは無駄

第1753回例会 東京小石川RC・金沢北RC 友好締結調印式例会 5月20日(木) 晴れ 18:30~21:00 松魚亭

1. <<友好締結調印式例会>>

お茶席にて呈茶 臥龍庵 吉井宗清 奉仕

開会点鐘

ロータリーソング 『奉仕の理想』

本日ご出席の東京小石川RC会員とご夫人の紹介

ご挨拶 金沢北RC 安宅雅夫会長

東京小石川RC 曾我修一會長

友好クラブ締結調印式

バナー交換

友好締結に至るまでの経緯説明 高月会員・磯野会員

閉会点鐘

<祝賀懇親会> 司会 米澤修一

御祝儀 横笛「八千代獅子」 藤舎眞衣

乾杯 石川第一分区Bガバナー補佐 高島菊丸

踊り「松竹梅」「金沢風雅」 主計町芸妓連

閉会の挨拶 金沢北RC 島善昭会長エレクト

ロータリーソング「手に手つないで」

2. 出欠

出席会員32名 ご夫人11名

欠席24名 出席率58.18%

東京小石川RC21名

ニコニコボックス

東京小石川RC 曾我修一君

本日、無事調印式を終える事が出来て。今後とも、宜しくお願い致します。

安宅君、汐井君

東京小石川RCの皆様、ようこそお越し下さいまして、有難うございます。いんぎら〜っとして行くまっしや!

島君 伝統ある東京小石川ロータリークラブとの調印を記念して。

大村君、高島君

東京小石川RCの皆さんを歓迎して。

奥田君、濱井君

東京小石川ロータリークラブの皆様、ようこそ。安宅会長、黄綬褒章受章おめでとうございます。

長谷川君

東京小石川ロータリークラブの皆様のご来訪を、心から嬉しく大歓迎致します。今月24日から、有松の小画廊「美撰」で個展します、どうぞお越し下さいませようをお願い致します。

安宅君 長谷川先生の個展が、盛況でありますように。

合計23,000円(累計537,000円)

第1754回例会

5月27日(木) 晴れ 12:30~13:30 松魚亭

1. 講話

金沢ビジネスエアアカデミー 学院長 宮田雅美氏

「ビジネスマナー」

2. 出欠

出席33名 欠席23名

出席率60.00% ビジター1名

3. 来訪者(敬称略)

金沢RC 河野良三

4. 幹事報告

・安宅雅夫君に黄綬褒章受章祝い贈呈。

・例会終了後、次年度理事会開催。

ニコニコボックス

安宅君、汐井君

本日の講師に、宮田雅美氏をお迎えして。お話を楽しみにしています。又、先日は素晴らしい友好締結調印式例会・祝賀会でした。勿論、調印式の設営・運営は「さすがに金沢北RCである」と、東京小石川RCの皆様も喜んで下さいました。会員各位に感謝!

島君、辻君、木下君、濱井君

本日のゲストに、宮田雅美氏をお迎えして。

瀧川君 安宅会長、この度は黄綬褒章受章おめでとうございます。本日の祝賀会は、残念ながら出席できませんが、宜しくお願いします。また県立美術館で、日展が開催されております。どうぞ、ご観賞のほどお願い致します。

大澤君 片山津GCで行われた東京小石川RCとのゴルフコンペで、新ペリア方式のハンディキャップ28.8をもらい、計らずも優勝しました。

高島君 思いがけず、土地改良区より功労表彰を受けました。合計17,000円(累計554,000円)

5月クラブ日誌

- 13日(木) 5月定例理事会 松魚亭にて
- 16日(日) 地区協議会 氷見にて
- 20日(木) 東京小石川RC友好締結調印式例会 松魚亭にて
- 27日(木) 次年度理事会 松魚亭にて

理事会報告

平成22年5月13日(木) 出席者12名

◆審議事項

- ①京都洛北RC合同夜間例会決算報告承認

◆その他事項

- ①東京小石川RC友好締結調印式・例会の件(5月20日) 先方からは21名のご出席

講話予定

- 6月24日(木) 最終夜間例会
- 7月1日(木) 新年度理事挨拶



常盤町 天神橋

卯辰山開拓録より(明治二年刊行)

慶応三年前田慶寧が命じて卯辰山を開拓し市街を設け、養生所、招魂台、産物集会所、撫育所等を開いた。図は当時の天神橋や帰厚坂が画かれている。



会長: 安宅 雅夫 S A A: 水巻 啓光
 会長エレクト: 島 善昭 会計: 中村 實博
 副会長: 木下 和吉 広報委員長: 米澤 修一
 幹事: 汐井 俊彦 会員数: 56名
 副幹事: 辻 利陽 クラブ設立: 昭和48年10月3日

例会日: 木曜日 12:30~13:30
 例会場: 松魚亭 金沢市東山1-38-30
 TEL<076>252-2271 FAX252-2273
 事務局: 金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
 TEL<076>222-2525 FAX224-2882
 E-mail:k-kitarc@angel.ocn.ne.jp

東京小石川RCとの友好締結に至るご縁

磯野 洋明

平成22年5月20日(木)金沢北クラブに、東京小石川クラブから会員とご夫人方の21名を迎え、和やかに友好クラブ締結の調印式が行われた。私は深い感慨と共に、不思議なご縁に包まれたこの一年を振り返った。

この始まりは、1年前の6月の最後の木曜日でした。その日は、当クラブがスポンサーした金沢百万石ロータリークラブの年度の最終例会日であり、当時私は金沢北クラブの会長であったことから、卓話することになっていました。浅学な私にとって、心に残るような話の持ち合わせがあるではなし、ロータリーとはなんだろうという悩みしかありませんでしたので、私が会長を務めてきたこの一年間に掲げてきた、北クラブのテーマ「ロータリーとは何か」についての経緯と、北クラブの会員間でお互いに理解し合った方向を話すことに致しました。

それは、ロータリーでは四大奉仕として、職業・社会・国際・クラブ奉仕があり、どれも優先順はなく同列の思いを教えられて来たように思うが、それ故に当世会員一人一人にロータリーとは何かを問うても、それぞれにバラバラである。四大奉仕のどの切り口から登っても、同じ頂上に何時かはたどり着けると思っている節がある。私はここに大いなる疑問を持ち、クラブフォーラム等の機会を持ち、一年間を通して会員同士で話し合った。その結論は、ロータリーの目的は、自らの職業を通して個々が行う社会貢献とも言えるべき「職業奉仕」が第一義であり、そのためには、自分は今のままでいいのか、これから何をなすべきなのかを学習する場所であることが、唯一の目的である。目指す

べき山頂への登り口は「職業奉仕」しかない…と話を結びました。

会場より熱い視線を感じておりましたが、話し終えたとき、その視線の方より質問の手が上がりました。たまたま金沢での仕事があり、メーカー出席していた、東京小石川ロータリークラブの会員の高月清司さんでした。そのロータリークラブも同様の疑問を持ち悩んでいるとのこと、私の話に興味をお持ちいただき、お話を互いに知り合いました。偶然に訪れた見知らぬ街のクラブの例会に一人来て、食事を楽しむだけではなく、熱心に参加し、そのうえ質問までする勇気が、その時の高月さんにもしなかったら、1年後の5月20日の、この友好締結は決してありません。

高月さんが帰京後、東京小石川クラブの例会で金沢に行ってきたことを話されたそうですが、クラブ創立40周年を迎えるこの年度の、職業奉仕に熱心に取り組む曾我修一会長さんが、金沢に知り合いができたと言う話と、かねて金沢のクラブと交流したいと考えていた想いが瞬時に一体となり、その後私と高月さんが互いのクラブの窓口となり、また曾我、安宅両会長同士の交流も深まり、一年を経て願いが叶ったのです。

私は、きっかけを創った高月清司さんの勇気を称えたいと思います。そして、東京小石川クラブが国内で初めて持つ友好クラブに、金沢北クラブに是非と決められた会長の曾我修一さんに、心からありがとう、これからどうぞ宜しくと申し上げたいと思います。



金沢北ロータリークラブの皆様へ

東京小石川ロータリークラブ会長 曾我修一

5月20日の「金沢北・東京小石川友好携結例会」では格別のご厚情に預かり、厚くお礼申し上げます。皆様の素晴らしいおもてなしに、大感謝でございます。

さて、小石川のメンバーは皆、無事に東京に戻って参りました。

はじめに、丁重で優美なお手前による歓迎と銅鑼の音の点鐘に、一同感動しておりました。

流石に礼儀作法と伝統文化を重んじる金沢北RCですね。セレモニーは、厳粛の中にユーモアを織り交ぜていただけだったので、私も少しは緊張が取れ助かりました。

二部はカーネギー日演奏者 藤舎真衣さんの闇夜を突き抜けるような長笛の音に凜を感じ…。

米澤先輩の名司会とガバナー補佐の心温まる歓迎の挨拶に胸打たれ、若手芸者さんの活躍を我が子のように大切に育てている金沢人の懐の深さに、金沢は遊びも洒落ているなァ…この情緒は何処から来るのかな…と思いつつ米澤先輩の粋な旦那芸に、時間の経つのもついつい忘れ酔いしました。

金沢北ロータリーは皆さん全員が粋ですね！

翌日も引き続きゴルフ会を開催して頂き、有難うございました。

第1752回例会 5月13日(木)晴れ 12:30~13:30 松魚亭

- 1. 講話
セブンスミッター(世界七大陸最高峰登頂者)
田中康典氏 「地球を旅して」
- 2. 出欠
出席34名 欠席22名
出席率61.81% ビジター1名
- 2. 来訪者(敬称略)
金沢南RC 松本 要
- 3. 幹事報告
・例会終了後に、理事会を開催
- 4. 皆出席顕彰(敬称略)
6ヶ年 佐賀 務
3ヶ年 水巻啓光
- 5. お誕生日祝い(敬称略)
6日 越田和好
13日 神田秀樹
15日 橋本和雄
18日 木村功一
22日 佃 一成
23日 松本範夫
31日 森 大



- 6. ご結婚記念日祝い(敬称略)
2日 磯野洋明
5日 深山 彬
6日 米澤修一
13日 坪田良三
19日 内堀 茂

ニコニコボックス
安宅君 この春の褒章にあたり、黄綬褒章の榮に浴することになり、本当に驚いているのが今の心境です。偏に、諸兄のお陰様と感謝申し上げます。明日、皇居にて拝謁いたして参ります。

安宅君、汐井君、辻君
田中先生をお迎えして。お話を楽しみにしています。

的場君 神奈川大学後輩の田中康典さんの話、楽しみにしています。

畠君 安宅会長の黄綬褒章受章をお祝いして。又、中田龍一さん金沢市自主衛生管理認定第一号、お目でとうございます。

大村君、汐井君、高畠君、松本君、中村(實)君
安宅会長の、黄綬褒章受章、おめでとうございます。

中田君 先日、私共の会社にとって、嬉しい事がありました。感謝。

合計8,000円(累計514,000円)